

各位

署名活動ご協力をお願い 「不妊患者の経済的負担の軽減について」

NPO 法人 Fine (ファイン)

～現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会～

理事長 松本 亜樹子

〒135-0042 東京都江東区木場 6-11-5-201

URL : <http://j-fine.jp/>

謹啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より不妊患者のためにご尽力いただきまして、ありがとうございます。

私どもは「NPO 法人 Fine (ファイン)」～現在・過去・未来の不妊体験者を支援する会～と申します、不妊体験者による不妊体験者のためのセルフサポートグループです。

(Fine については、別添の「NPO 法人 Fine の設立趣旨」、「NPO 法人 Fine 年報 2012 年版」をご覧ください)

このたび、私ども Fine では、第 6 回目の国会請願を行なうべく、2013 年の通常国会での請願提出に向けて、2012 年 9 月より「不妊患者の経済的負担の軽減について」の署名活動を開始いたしております。

つきましては、貴院に通院される不妊患者の方々に、ぜひ、「署名」のご案内をしていただきたく、ご協力の関係書類を送らせていただきました。「B.署名活動のご案内」「C. 請願の趣旨」などの書類をご覧いただき、ご協力をご検討いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

不妊治療はその多くが自費診療で行なわれており、私たち不妊患者の経済的負担は非常に大きく、経済的理由により治療を中断、あるいは断念せざるを得ない人が多数いるのが現状です。この負担をなんとか軽減し、希望する人に少しでも不妊治療を受けやすくするため、Fine では、2007 年 8 月より全国で自書での署名活動を展開しております。2012 年 5 月に「不妊患者の経済的負担の軽減について」第 5 回目の国会請願をいたしました。ご協力いただきましたご施設様には、心よりお礼申し上げます。その前の第 4 回目の国会請願では、初めて衆議院で「採択の上内閣送付」となり、第一関門を初めて突破できましたことは非常に大きな第一歩でした。引き続き国会請願を継続していくことが大事だと考え行なっております。

私たちの不妊患者の経済的負担に関する署名活動は、Fine ウェブサイト (<http://j-fine.jp/>) 「活動を知る」 「国政への働きかけ」

「署名活動はこちら」より「署名活動」ページ <http://j-fine.jp/shomei/shomei.html> をご覧ください。

(Fine では、2007 年 11 月から 5 回にわたり国会請願を実施)

<ご参考>

～ 患者さんの声 (署名に同封されていたお手紙より抜粋) ～

- ・不妊専門クリニックに治療に訪れた際、署名活動を知ることができました。私も経済的負担でおしつぶされそうな日々で、精神的にとっても不安です、私には署名ぐらいしか意思表示できません。この度、その機会をくださりまして、本当にありがとうございます。
- ・今までにたくさんの治療費がかかっており、現在、また体外受精をやりたいと思っておりますが、予算の都合上、保留にしている状態です。少子化と言われている今、不妊治療に対しての制度が整っているとは言えず、治療に対して前向きにがんばろうとしているのにも関わらず、金銭的な都合で諦めなければいけないというのは、本当に悔しい思いです。
- ・体外受精に挑戦してはじめて、こんなにも費用がかかることを知り、またそれにより、子供をあきらめざるを得ない人たちが多数いらっしゃることも知りました。少子化が騒がれている中、Fine さんのような私達の意見を代弁してくれる団体があることを知り、非常に頼もしく思えました。

多くの不妊治療患者のために、ぜひ署名活動にご協力いただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

<問合せ先>

NPO 法人 Fine 国会請願・署名担当 米田、鈴木、丹野、加藤

E-mail : shomei@j-fine.jp Fax 03-5665-1606